

終戦から69年――

若者に託す 平和への思い

総務課行政係 ☎0824・73・1123

終戦から69年。戦争に召集されたのは未来ある多くの若者でした。尊い命、明るい未来、戦争はそれらを簡単に奪うのです。家族を亡くした遺族の悲しみは、69年経った今も消えることはありません。戦争という過ちを二度と繰り返さないために、今を生きる私たちが平和への思いを語り継がなければなりません。

戦争は苦しみしか生まない 自分のような思いを 今の若者にさせてはいけない



いざわ まさあき
井澤聖昭 さん

庄原市戦没者遺族会会長・広島県遺族会理事
厚生労働省遺族相談員
昭和13年3月30日生まれ。
農家の4人弟妹の長男として比和に生まれる。
西本町在住。76歳



昨年の戦没者追悼式・平和祈念式典。八幡小学校児童による合唱。

人生における積年の思いを語りました。そこで初めて父親に「お父さん」と呼ぶことができたといいます。それと同時に、今までの人生や、遺族会での活動、そして思いを果たせなかつた仲間たちの姿が走馬灯のように蘇り、涙があふれたそうです。

平和を語り継ぐ

現在、遺族会では戦没者の孫の世代を対象に、昨年から鹿児島県の知覧特攻平和記念館で学習会を行っています。参加者には、この研修会に参加しやすいように費用の面や情報提供など

父を亡くした悲しみ

井澤さんは7歳の時に父親を太平洋戦争で失いました。父親の出兵当時にはまだ幼かった井澤さんには、日常生活の中で父親と触れ合った記憶がありませんでしたが、戦地から送られてくる父親の手紙を読み、思いをはせていました。

父親がなくなった後は、祖父が父親代わりとなつてくれていましたが、その祖父も高校卒業前に急死。井澤さんは一家の全てを背負うことになりました。当時は将来への不安や重圧から、父親のお墓に抱きついて一晩中泣いたこともあったそうです。

遺族会との出会い

こうした境遇を乗り越え市内の民間会社に就職した井澤さんに、転機が訪れました。

あるきっかけで知り合った戦没者の妻から庄原市遺族会に入ってみないかと誘われたのです。自分と同じ境遇の人の存在を知り、自分の気持ちを理解してくれる仲間と触れ合ううちに、彼らと行動を共にしたい、戦死した父親の思いを誰かに伝えたいと考えるようになりました。

遺族会は、国に戦後補償を求める活動を行っていましたが、戦後間もない日本では、井澤さんのような父親を亡くした人にとつて、生活環境は非常に

支援を行い、戦争の悲惨さ平和の大切さなどを学べる機会を提供しています。

また、遺族会と庄原市では戦没者の慰霊と、恒久平和の願いをこめた式典を毎年8月に行っています。歴史認識や平和学習ができ、平和について考える機会を学生や一般の人々に広く提供したいという思いから、式典では小学校児童による平和の歌の合唱、学生による吹奏楽の演奏などを行っています。



厳しく、同じように体内を戦争で失った日本中の人々が非常に苦しい中での活動を強いられました。何十年も東京の官邸へ出向き、自分たちの境遇を訴え続けるという活動を続けましたが、志半ばで倒れてしまう人も少なくなかったそうです。

地域を越えた人々との触れ合いから、やがて日本全ての遺族と、戦没者の願いである、恒久平和の実現について、自分たちが何をすべきであるか、考えるようになったといいます。

父へのあふれる思い

活動を続けていた平成9年。日本政府が遺族に対する支援計画を発表。この計画を受け、父親が亡くなった現在のマレーシア・ボルネオ島に行く機会が訪れました。

現地には戦争で亡くなった日本兵を祀る石碑が建てられており、そこで行われた戦没者追悼式典に参列しました。井澤さんは、父親がいなかった苦しみや、寂しさといった、これまでの

す。

肉親を失った辛さを知っている井澤さんは、これからの未来を背負っていく人々には、自分のような苦しい思いをしてほしくないと願っています。

今年も庄原市戦没者慰霊祭が8月20日、開催されます。ぜひ皆さんもこの式典に参加して、私たちがこれからの未来のために何ができるかを考えてください。

庄原市戦没者追悼式 ならびに平和祈念式典

平成26年度

本市の戦没者に哀悼の意を表すとともに、再び戦争の惨禍を繰り返すことのないよう、恒久平和を祈念するため、庄原市戦没者追悼式ならびに平和祈念式典を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお願いします。

- とき 8月20日(水) 10時～
- ところ 庄原市民会館

※当日は要約筆記による案内に加え、イントラネットでの中継も行いますので、各支所、自治振興センターなどでもご覧になれます。
※各支所からの送迎バスをご用意しています。利用を希望する場合は、8月14日(木)までに各支所に申し込んでください。(定員に限りがありますので、ご希望に添えない場合はご了承ください。)

問い合わせ 社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
または各支所市民生活室

※8月26日(火)～9月1日(月)市役所市民ホールで、恒久平和を祈念して、「折鶴」や「戦没者の遺品・手紙」などを展示しますので、ぜひご覧ください。